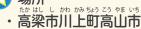
(建造物)



場所





江戸時代

指定年月日

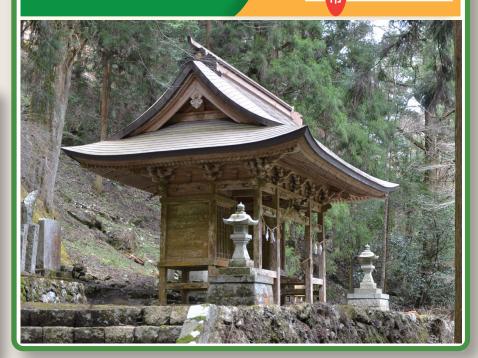
・昭和52(1977)年 3月4日

所有

穴門山神社

見学 見学可 あなとやまじんじゃずいじんもん 穴門山神社随神門

新 総早倉矢井浅里笠 見 社島敷掛原口庄岡 市 市町市町市市町市





☆ この建造物について

随神門は、寺院の仁王門にあたる邪悪なものが神様のいる聖域に入らないようにとの意味で 建てられた門です。

穴門山神社の随神門は、正面から柱の間が三つに区切られ、そのうち中央の一つが通路と なっている三間一戸の門となっています。

現在の建物は、慶応4(1868)年に再建され、明治25(1892)年、大正10(1921)年、昭和48 (1973)年と頻繁に屋根が葺き替えられています。